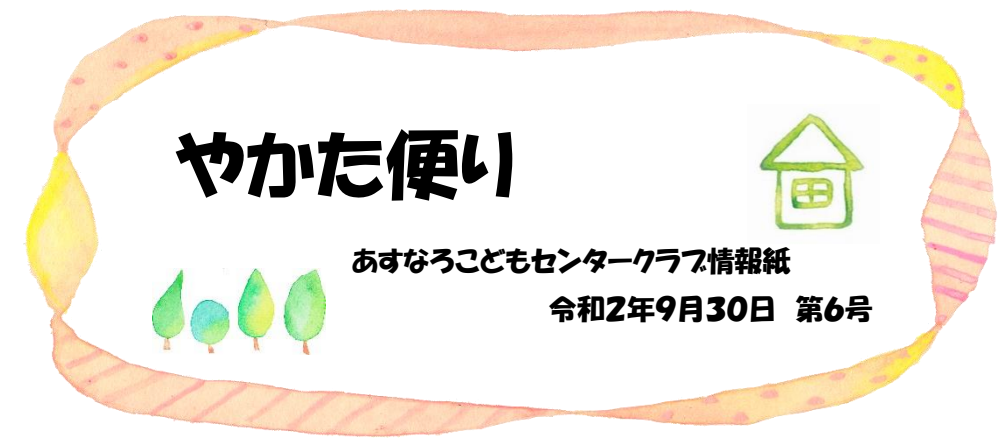




10月予定

- 9日 避難訓練
- 30日 ハロウィン
(仮装をしてクラブ内や保育園にお披露目する予定です)



やかた便り

あすなろこどもセンタークラブ情報紙

令和2年9月30日 第6号

「コロナと私たち」

お知らせ&お願い

- ◇各家庭ぞうきん1枚、ティッシュ2箱を持ってきてください。
各クラブにカゴと名簿を用意していますので、○印の記入をお願いします。
- ◇ロッカーの道具箱の確認をお願いします。
自由帳・写し絵(トレーシングシート)・ぬりえ・のり・ハサミ・色鉛筆
マーカー等お子さんが生活する上で必要なものをご確認いただき、持ってきてくださいますよう、よろしく申し上げます。
※学校に持って行ってはいけないものはクラブにも持ち込まないように
お願いします。
- ◇門のカギについて
保育園玄関やそののやかたの扉(門)を開けた際は、扉(門)をガチャンと音がする
まで閉めて、上部のカギのロックを下までおろすようお願いします。
※中途半端な状態だと、こどもの力で開いてしまいます。

朝夕の気温が低くなるにつれ、ぐっと涼しくなり、ようやく秋らしい日々が戻ってきました。コロナウィルスの影響で外出も自粛していましたが、先日久しぶりに家内と一緒に郊外のお店に出かけました。

そこで見たものはなんと大勢の人、人、人……。まるで今までの日常が戻ってきたような光景でした。お店の中はごった返した人であふれ、通りはおしゃべりをする人たちの輪、レストランは行列をつくる人々にぎわい、たったひとつ以前と違うのは、人々がマスクをしていることだけ。

そんな大勢の人を見ながら、私はとても心がうれしくなるのを感じました。あるお店の店員さんが言っていました。「こんなにたくさんの方がいるのを見るのは、半年ぶり、いやそれ以上前だからもっとですかね。でも、なんかうれしいんですよ。人がいるってほんとううれしいことですね。」

私も同感だと感じました。自粛期間中の、どこを見てもがらんとした場所や空間は、人の心まで寒々とさせてしまいます。人がいるだけで、これほど空間が楽しい雰囲気であふれるなど、以前は感じる事がなかったことで、新しい発見だと思いました。

コロナウィルスが出現してから、私たちの生活は大きく変わりました。以前とは比べものにならないほど、多くの制約を受ける生活を強いられています。しかし、このコロナは私たちに何か、人間の生き方を問いかけているのではないかと、そんなことも感じました。

「人」という漢字は2本の線で成り立っています。1本の線が、もう1本の線を支えるようにして、この漢字は成り立っています。人間もまた、自分一人では生きられず、誰かがいないと生きていけない存在です。私たちはふだん、まわりの人が何か嫌なことをしたら、すぐ人を問い詰めたり、責任を求めたり、他人を攻撃したりすることに慣れていますが、まわりの人がいるからこそ受けている喜びもあるものです。自分が誰かのために、生きる上で必要とされているとしたら、自分の生き方も変わっていくように思います。

誰かのおかげで笑顔になれたり、誰かのおかげで心が救われたりしたら、それはとても尊いことでしょう。もしその誰かに自分がなるとしたら、周りにどんどん笑顔の輪が広がっていき、どんどん楽しい住みやすい、いい世の中になるのではないだろうか、と思えてきました。今までの価値観にとらわれず、何か一人一人に問いかけているのが、このコロナかもしれない、そんなことを考えた一日でした。

ちなみに、この日は道路も多くの県外ナンバーの車であふれ、5キロ進むのに1時間近くもかかり、運転では少々疲れたかなと感じました。でも、心はというととても満たされ、笑顔ですっきりと過ごすことができたのは言うまでもありません。「ウィズコロナ」を皆さんと共に、たくましく生き抜いていきたいものです。

あすなろこどもセンター所長
杉井 康志

ちょこっとコーナー

先日こどもから「いもりとやもりって漢字があって意味があるんだよ」と言われ、私自身知らなかったことだったので、驚きました。興味があるものを調べていろいろな知識を得ることもたちに思わず感心してしまいました。

みなさんご存じでしたか？



「いもりとやもりのみわけかた」より

特集 ～オリオンクラブ編～

来月号は、「アンドロメダクラブ編」です。
お楽しみに。

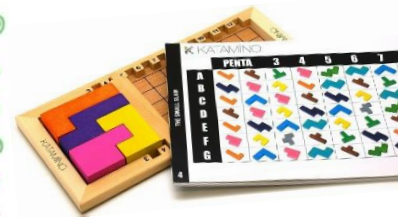


マンカラで遊ぶのかと思いきや、おはじきで「オリオン」の文字を作り浮かばせるほど、オリオンが大好きな子どもたちです。

今、オリオンのみんなが試行錯誤しているのは、

カタミノ

ある日、支援員がカタミノのやり方を数人のこどもに伝えると、一気にクラブ全体へ伝わり、毎日時間を見つけては「カタミノ」にチャレンジするこどもたちです。「カタミノ」は説明書に書いてあるブロックの形と個数を組み合わせて枠内にはめていく遊びです。年齢問わず出来るので、異学年交流もよく目にします。



友だちと一緒にすると「ここにこれはめて、これがこう?」「おいしい! 次させて」と言った会話を繰り返されています。型にはめる難しさに大人でも頭を抱えます。その中でも諦めず、ピタッと型にはまると、すごくスッキリして気持ちがいいので、みんなで一喜一憂して盛り上がっています。

おりがみ

本を開き、図と説明を読みながら折り進めるこどもたちですが、どうしても分からない所があると支援員に聞きに来ます。一緒に折りながら、折り方を理解すると、自分一人の力で折ることが出来るようになるまで、何回も繰り返し折っています。一人で全て出来た喜びを報告しにくる姿を見ると、こちらまで嬉しくなります。友だちにも折り方を伝えて様々な作品が折れるようになりました。出来た作品は持ち帰っていますので、ぜひご覧ください。



大人気!



レゴブロック



レゴ遊びでは、家を組み立てて遊ぶ子が多くいます。オリオンでは、作った作品を金曜日まで飾ることができるので、家の中にお風呂やベッドが出来たり、外観が変わったりと、日々進化していく様子が見られて面白いです。